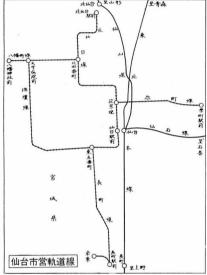
file	4	iti	烂	軌	消	盟	業	紬

国 鉄連絡駅	線名	区間	キロ程	単複線の 別	動力	軌 間	特許年月日	運輸開始年月日	営業の種別	摘 要
	循環線	仙台駅前・仙台駅前	6.0	複線	電気	1.067	大正13・5・24	大正15·11·25 昭和 3· 3·28	旅客	
	長 町 線	東五番町・長町駅前	4.3	"	"	"	大正13· 5·24 昭和 5· 5·30	大正15·11·25 昭和11·12·11	"	
	北仙台線	北四番町・ 北仙台駅前	1.2	"	"	"	昭和 5・5・30	昭和12・10・25	"	
	八幡町線	大学病院前 · 八幡神社前	1.6	"	"	"	"	昭和14・7・10 昭和16・10・10	"	
	原ノ町線	花京院・原ノ町駅前	3.0	"	"	"	"	昭和21·12·15 昭和23·5·6	"	
		計	16.1							

万円, おもな事 軌道業のほ か一般乗会族事 自動車運送事業 路線 316 km よび一般貸切旅 客自動車運送事業 。軌道従業員 599 人,保有車 両電動客車 85 両。

沿革 大正13 年仙台市内交通 として軌道敷設 特許を受け,同 15・11 仙台市営 軌道として仙台 駅前,西公園前 間の営業を開始 した。昭和27・



10 公共企業体仙台市交通事業局となり、 同 29·8 全線複線化して現在に至る。

- 2 軌道線 (上表)
- 3 運輸概況 (前ページ表) (石川 貢)

せんだいてつどう 仙台鉄道

1 事業者の概要

名称 仙台鉄道株式会社,本社 宮城県仙台市堤通り,資本 金500万円,おもな事業 地方鉄道のほか一般乗合旅客自動車 運送事業路線236km,一般貸切および一般乗用旅客自動車運送 事業ならびに一般貨物自動車運送事業。鉄道従業員18人,保有

運 輸 概 況

項		E E	年	度	昭	和	28		29	30
旅名	客 輸		人員	(千人)			368		342	 357
人	+	=	p	(千)		1,	251		1,164	1,213
貨物	勿輸送	きトン	/数	(千t)			1		1	2
١	V	+	p	(")			5		5	5
旅	客	収	入	(円)		5,	347		4,629	4,422
貨	物	収	入	(")		1,	369		1,317	1,220
運	輸	雜	収	(")			3		3	19
収	入	合	計	(")		6,	719		5,949	5,661
営	Ä	É	費	(")		5,	230		6,060	5,554
営	業	利	益	(")		1,	489	\triangle	111	107
営	業	係	数	(%)			77		102	98

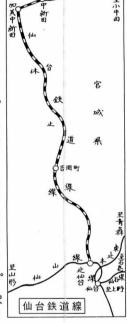
車両 内燃機関車1, 内燃動車2, 客車2, 貨車5両。

沿革 大正7年仙山線北仙台・ 吉岡町間を,同11·1·27 吉岡町・ 中新田間の軌道敷設特許を受け, 同8·12 仙台鉄道株式会社を設立,同11·10 営業開始した。昭和15· 5 軌道を地方鉄道に変更許可を受け,その後同25·8 カザリン台風の,被害により,北仙台・加美中新田間40.5kmの運輸営業を休止中であったが,昭和31·3·14 営業を廃止,現在に至る。

2 地方鉄道線

開業線 宮城県下において陸羽 東線中新田駅に連絡し、中新田か ち加美中新田に至る延長3.4kmの 単線、動力は蒸気および内燃、軌 間は0.762m,旅客および貨物運輸 の鉄道である。大正11·1·27 免許 を受け、昭和3·10·1 運輸開始した。 (石川 貢)

せんたくじょうしゃせん 選択 乗車船 同一市内または同一交



通圏内にY形となっている2区間の線路があるときで、その二又のいずれもだいたい交互に列車が発着するときは、旅客はいずれか列車の早く発着する駅に乗降するのが便である。また一〇一型の区間において、両区間のいずれにも直通列車が運転し、しかもその距離がほぼ同一であるときは、旅客はいずれか列車の早く発着する経路に乗車した方が便である。以上のように同一市内、同一交通圏内あるいは同一系路にYまたは一〇一式の区間がある場合は、乗車券面に表示された着駅または経路と異なる方向または経路に乗車船することがしばしばあるので、旅客の利便と鉄道係員の変更取扱に要する手数簡略を目的として、旅客の実際の流れにそって、いずれの区間を選択して乗車船してもよいように定めた箇所が国鉄に24箇所ある。この箇所内の定められた区間または経路のいずれか一方を旅客が選択して乗車船することを選択乗車船という。

この選択乗車船のできる旅客は、普通乗車券所持の旅客に限 定されており、常時一定区間を乗車船する定期・回数乗車券利 用旅客および輸送手配を要する団体・貸切旅客には、その性質 上認めていない。なお、選択乗車船できる区間または経路のお もなものを例示すればつぎのとおりである。

旅客は、つぎの各号に掲げる各駅相互間(略図中の実線によ